



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 会場くぬぎの杜 Tel(78)1121  
 会長 平出吉範 幹事 山崎秀亮 会報委員長 本島清隆 第3045回 例会2024.11.7 No.1675



2024-25年度 RI テーマ

THE MAGIC OF  
ROTARY

**ソング** 君が代 奉仕の理想  
**四つのテスト** 職業・社会奉仕委員会  
**ビジター・ゲスト紹介** 米山奨学生 金さん  
**会長談話** 平出吉範会長

いよいよ11月、めっきり秋らしくなってきました。秋の夜長、会員の皆さんは如何お過ごしでしょうか。

陰暦11月は霜月と呼ばれ本来は太陽暦の12月に当たりますから霜が降る季節「霜降月」が「霜月」に転じたと言われていました。松尾芭蕉の代表的な句を集めた俳諧七部集に「冬の日」というものがあります。貞享元年(1684年)当時「野ざらし紀行」の旅行中であつた芭蕉を招いて山本荷兮(かへい)と尾張の連衆との六吟歌仙の興行を行っております。この「冬の日」の巻の初表は荷兮の発句「霜月や鶴のイ々ならびみて」から始まりますが、それに続けて芭蕉は脇句で「冬の朝日のあはれなりけり」と詠んでいます。一つにすると「霜月や鶴のイ々ならびみて 冬の朝日のあはれなりけり」と和歌のように綺麗に繋がっていきます。連句はこのように最初の句に対して、その情景から次の句を作っていくものです。

皆さんが良く知っている「さみだれをあつめて 涼し最上川」も脇句に「岸にほたるを繋ぐ舟杭」と続き第三で曾良が「瓜ばたけいさよう空に影まちて」と詠んでいます。こうして歌仙は36句まで続けて満尾となり一巻が終了します。梶井基次郎はこの芭蕉を敬愛しており自身の小説にも「冬の日」の表題をつけております。

短編小説ですので、秋の夜長にぜひ一読いただければと思います。

**誕生祝**

小坂栄一 三澤清美 山田 益 増田 清  
 山崎秀亮 原 年弘

**結婚記念日祝**

塚越 寛 増田 清 宮下 裕 唐木一平

平澤泰斗 荒木康雄 鈴木正比古

**在籍祝**

小坂栄一(57) 清水紀光(20) 大石ひとみ(8)

**幹事報告**

- 11月のロータリーレートは\$1=153円です。
- 地区事務所からのお知らせです。
  - ①第2610地区及びガバナー会より、令和6年能登半島豪雨災害に対する支援のお願いがございました。それを受け、2600地区として災害義援金口座より、20万円を義援金としてお送りすることと致しましたので、ご報告させていただきます。

**11月のプログラム**

7日(木)クラブフォーラム  
 (国際奉仕・財団)

10日(日)地区大会

14日(木)10日(日)へ振替

21日(木)クラブフォーラム

※例会終了後、理事会

23日(土)地区補助金事業「中尾歌舞伎」

28日(木) 23日(土)へ振替

## ☆お知らせ

- ・23日(土)「中尾歌舞伎」の出欠がまだの方は、事務局までお願いします。
  - ・次回は11月10日(日)「地区大会」
- 通常例会は21日(木)です。

**理事会報告**

1. 11月のプログラム
2. 退会者について、
3. 慶弔見舞、
4. 65周年旅行収支報告、
5. 年末家族会来

賓について、6. 計画戦略委員会メンバー構成について

これら全て承認された。

### 委員会報告 「ロータリーの友」11月号紹介

ロータリー財団月間 小林旬子副会長

横組み P7~15 では、ロータリー財団の始まりから現在の寄付の状況や、その使われ方などが詳しく書かれています。

P16~19 はインターアクトクラブの活動についてや、青少年プログラムへの支援などに関する話題も含まれています。

P20~25 では、各地区のロータリアンによる「ロータリーのマジック」と題したそれぞれの経験談が紹介されています。身近な話題として、バイク仲間を全国に広げた話など、自分に共感できる事もあるかもしれません。一読をおすすめします。

P26~29 では「世界を変える行動人」として、世界で活躍する人々の紹介がされています。

縦組 P4~8 では「今だから津田梅子」と題し、今回新しく表紙を飾った津田梅子の生涯が紹介されています。彼女は6歳で自ら希望して日本で初めての女子留学生の一人としてアメリカ・ワシントンのジョージタウンに向かい、ホストファミリーの元で10年間実の娘のように過ごしました。しかし、17歳で帰国した後はなかなか正規の職につけず、任用教員として採用されるまで3年もかかったそうです。さらに学びたいという思いから2度目の留学を経て3年間の学業を修了し、帰国後に英語教育を志し、わずか10人の生徒で始めた教室が津田塾大学へとつながっていきます。読みごたえのあるお話ですので、ぜひご一読ください。

この人を訪ねてでは、22年の海外生活を活かして活躍する七篠公光子さんの話が掲載されています。バイタリティ溢れる七篠さんの話も、とても楽しく読むことができます。

**出席報告** 会員数 55名 内出席免除者 17名  
出席者 21名 事前メーキャップ0名 出席率48.83%

### ニコニコボックス

- ・山田 益 本日 82歳の誕生日です。
- ・平澤泰斗 伊那西高生徒との沢渡駅の清掃活動がTVで取材され、11月27日(水)の19:00

~放送されます。

- ・在籍祝
- ・ゴルフ部上位入賞者  
ラッキー賞

平出吉範 藤澤秀敬  
山田 益 平澤泰斗  
工藤陽介 大石ひとみ  
本島清隆



### 「ロータリー財団月間」

矢島 豪国際奉仕・財団副委員長

当クラブの今年度の方針は、「ロータリー財団と米山記念奨学会の意義・目的を理解し、それぞれの寄付の増進と目標達成を図ります」となっており、計画は、財団年次基金への寄付1人平均150ドル以上。ポリオプラス基金への寄付1人平均30ドル以上。ロータリー平和センターへの寄付1人平均200円以上。恒久基金への寄付1クラブ1000ドル以上。米山記念奨学会への寄付。R財団地区補助金事業の推進となっています。ロータリー財団は、皆さんから寄付して頂いた寄付金を3年間預り運用して、その後各クラブにグローバル補助金、地区補助金、ポリオプラス等に分配されます。その中でもロータリー財団として特に力を入れているのが、ポリオ撲滅です。世界中であと少しでポリオが絶滅できます。ロータリーの目標として2026年に撲滅出来る様に頑張っています。

少し前のニュースですが、2024年9月1日から3日にかけてパレスチナ自治区ガザで、子供へのポリオワクチン接種を目的とした戦闘の一時休止が実施されています。この様に世界中でポリオ根絶に向けて頑張っている訳ですが、世界中のすべての国の3億から4億人の新生児・幼児に毎年ワクチン接種を続けなければいけません。世界では新生児増加もみられ、今はワクチン接種の資金が最も必要な時です。皆様からの寄付が大変役に立ちます。

また、地区補助金についてですが、今年は今月23日に行われる中尾歌舞伎秋季公演に活用されます。この補助金は、3年前に会員の皆様から寄付して頂いた寄付金が利用されています。この様に非常に有効に利用されている寄付金ですので、今年も皆様からのご寄付を是非お願い致します。本日、皆様の所に寄附申込書を配布致しましたのでご記入頂きたいと思っております。財団委員長の唐木からも寄付して頂けるにふさわしい方にお声掛けさせて頂きたいと思っておりますので、その節はご協力の程宜しくお願い致します。

※11月27日(水)期日厳守でお願い致します

